

おしえて! M先生

～まちに出るコツ～

そうだね……
いきなり色々なことはできないし、
難しいこともできないよ。
ホップ、ステップ、ジャンプと
考えてみてはどうかかな？

たまお君が経験してきたこと
を振り返ってごらん。

先生!
まちづくりの活動に
参加したり、
自分で何か始めたいときの
コツはありますか？

ホップ 参加する

まずはまちに出かけて行って、「参加する」ところからスタートしてみよう。まちには活動のきっかけとなる場所や人、イベントがすでにたくさんあるはずだ!

きっかけは人それぞれで多様。参加のきっかけとなるイベントや講座、出会いの場となるカフェや公共施設はたくさんあって、情報だってたま広報やインターネットを探せばたくさんあるよ。

まずは、自分が興味を持ったものに勇気を出して参加してみる。どこだって新しい参加者にはやさしいものだよ。身近な問題や疑問からスタートしてもいいかもね。きっと同じように悩んだり、疑問を持ったりする人がいるはずだよ。



ジャンプ

広げる

「つながる」ことの楽しさを知ったら、もう少し視野を広げて活動してみよう。もっとできることがあるかもしれないよ。でも、もともと個人の想いが集まって始まったのだから、それぞれの参加者の想いを尊重することを忘れないように。活動がどのように受け継がれていかも考えてみよう。

ステップ

つながる

異分野の人たち、他の団体とつながってみる

迷った時には、もともとの想いに立ち返り、参加者それぞれのやりたいことを尊重する

活動の継承や運営についても考える

3つの中では一番大事なステップ。何でも良いので、自分から動いて「つながる」ことの楽しさを体感しよう。そのときに決して無理をせず、楽しく、仲間を増やしていこうとするのが長続きのコツだよ。

活動範囲を限定する、やりすぎない

楽しさを重視する

仲間をつくる

やるべきことより、やりたいこと、やれることをやる

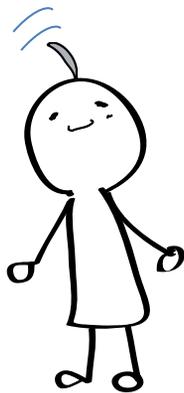
みんなが集まれる場をつくる

参加を継続してみる

自分の得意分野やできることで主体者になってみる

まちなかで活動している人に会い、話を聞いているうちに、たまおは、ちよつと元気が出てきました。

「のんびり何かやってみようかな。ふふ。」



「おや？」

ぺしゃんこだった髪の毛も

今では**ぴん!**となつてゐるよ。」



これからが楽しみだね。

Tamao

スクラップブック

Scrap Book

～たまおが集めたデータ集～

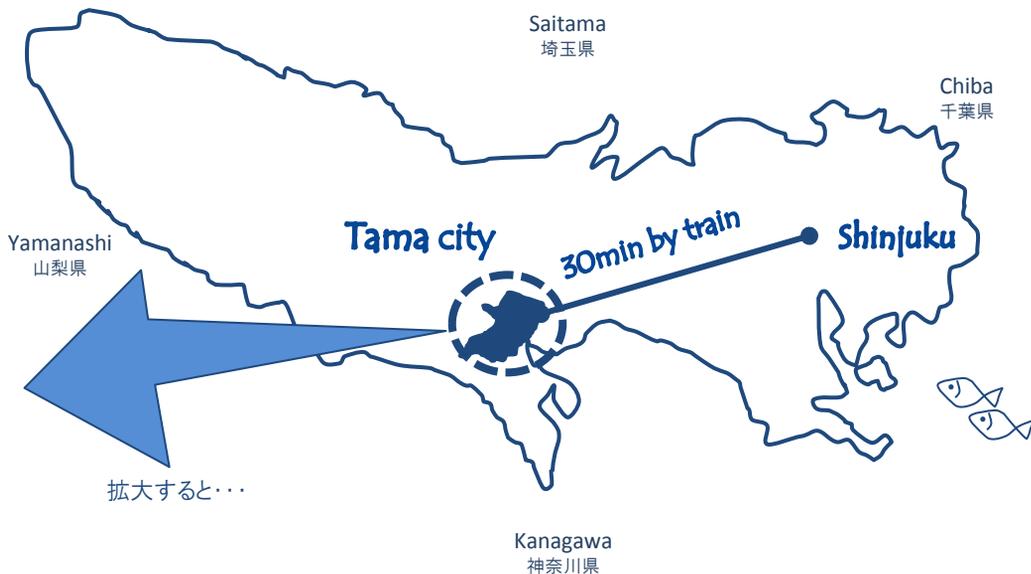
- 1 多摩市の概要 39
- 2 多摩市のいい所(ハード編)..... 41
- 3 多摩市のいい所(ソフト編)..... 43
- 4 たまり場マップ..... 45
- 5 四季のイベント..... 47
- 6 お役立ち情報 49



About TAMA-CITY

多摩市の概要

東京都心から約30～35km、東京都西部にある市。
都心へのアクセスの良さと多摩丘陵の豊かなみどりが特徴。
多摩ニュータウンが、市の面積の約6割を占める。



■ 紋章



多摩市の「多」をハトがはばたいて飛び立つ姿にたとえ、未来への躍動と平和を表現しているんだって。

■ シンボルマーク・スローガン



1987年にできた、人や自然とのふれあいを強調したマーク。スローガンは「いきいきTAMA」。

■ 市の木 イチヨウ



街路樹として多く植えられているよ。イチヨウの葉っぱが黄色のじゅうたんみたいになるのが楽しみだな～。

■ 市の花 ヤマザクラ



多摩丘陵は、古くから桜の名所として知られていて、「桜ぼるぼろん」っていうお菓子もあるんだって。

■ 市の鳥 ヤマバト



市内のどこでも見ることができる、平和のシンボル。かわいいんだよね。

多摩市の公式ホームページで
こんなマップも見つけたよ。地図を片手に散歩してみよう♪



観光マップ
TEL: 042-338-6830
(多摩市経済観光課)



いきいき健康
ウォーキングマップ
TEL: 042-376-9111
(多摩市健康推進課
(健康センター))

聖蹟桜ヶ丘駅周辺は、
映画「耳をすませば」の
モデル地らしい！
聖蹟桜ヶ丘駅は電車が
近づく、主題歌「カントリーロード」が流れるよ。



Fuchu
府中市

Hino
日野市

Hachioji
八王子市

Inagi
稲城市

Machida
町田市

Kawasaki
(Asao)
川崎市麻生区

ニュータウンで一番
最初にできた諏訪団
地では、日本最大級
の建替えプロジェクト
が終わり、若い世代
が入居して、まちが
また活気づいている
よ。



©Benesse Corporation /しまじろう

多摩丘陵のハイキングコース
「多摩よこやまの道」は万葉集にも
詠われているんだって。
～赤駒を山野に放し捕りかにて
多摩の横山 徒歩ゆか遣らむ～

多摩センターの
目玉スポットは
ハローキティスト
リート・しまじろう
広場。
一緒に写真が撮
れるんだ。

■人口(2015.5月) **147,799**人

■友好都市
長野県富士見町
(1986年～)

■面積(2015.5月) **21.01** Km²

■サッカーチームのホームタウン
東京ヴェルディ
日テレベレーザ

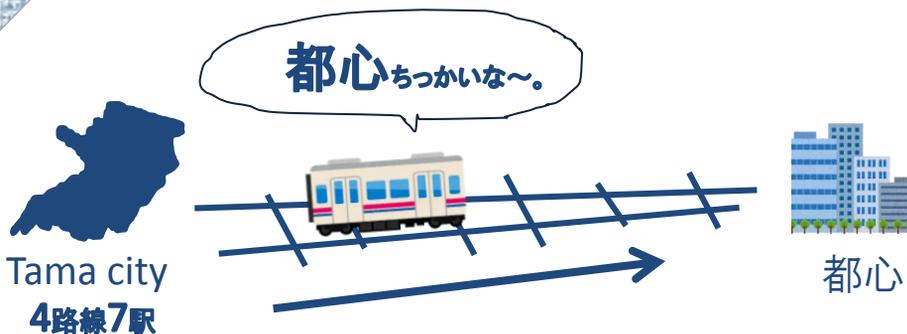
文化・スポーツ団体同士
の交流や、お祭りへの出
店など市民レベルでの交
流が進んでいるよ。

市内で練習をしていて、
小・中学校へのコーチ派
遣や地域交流もしている
よ。

市民ワークショップで知った

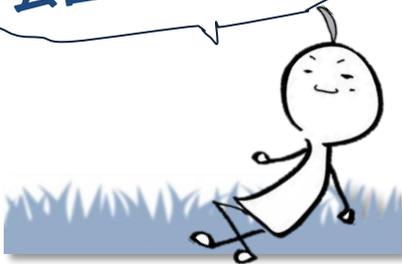
多摩市のいい所(ハード編)

多摩市のいい所
(ハード編)



多摩市ってイメージは結構田舎らしいけど、京王線特急で新宿まで約30分、小田急線多摩急行で大手町まで約50分なんだ。都心までのアクセスは意外に良好なんだよ。

公園が多いっていいよな〜。



特にニュータウン地区は、公園の中に家が建ってる、そんなイメージ。多摩市立公園の広さは、多摩地域26市でトップだって。

※市民一人あたりの市立公園面積 約13.6㎡
(2015.4月時点、多摩地域26市で1位)

買い物に便利なのよね。



毎日の買い物に使う時間と労力って馬鹿にならない。多摩市内にはスーパーやデパートなど、多くの店があって便利なのよね。

大きな木の安定感。

年月が経ち、すくすく育った木がたくさん。春には桜。秋には紅葉。

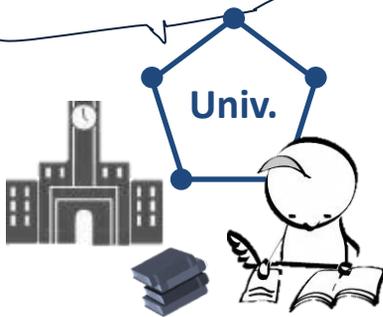


散歩がカイトキ。



ニュータウンといえば、歩行者専用道路(遊歩道)。車にあわずに、駅や学校、公園など、どこまでも走ってゆける。道が広くて、車や自転車も、す～いすい。

今日も学べる場所がある。



多摩市内5大学をはじめ、パルテノン多摩や図書館など、アカデミックな施設が点在。図書館には結構なお宝本があったりする。

地盤が強いらしい。



ニュータウンは、強固な地盤の上に、計画的に整備されたまちだから、安心感がある。

※「地震に関する地域危険度測定調査報告書(東京都都市整備局、平成25年9月公表)」で、4部門(建物倒壊危険度ランク、火災危険度ランク、総合危険度ランク、「災害時活動困難度」を考慮した危険度ランク)で一部を除き全てで最も危険度の小さい危険度ランク1。

市民ワークショップで知った

多摩市のいい所(ソフト編)



Tama city

NPO数がとても多い。
志の高い方が多いため
ステキ。

※人口10万人あたりのNPO法人数:58.2団体
(2014.1月 多摩地域26市で2位)

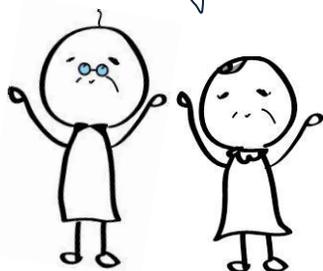
市民活動が盛ん!

自主防災組織、子ども見守り
サポーターをはじめ、地域の
防災・防犯活動が活発。



多摩市のいい所
(ソフト編)

おじいちゃん
おばあちゃんが元気!



健康長寿のまちらしい。
そういえば、散歩している人たちが
よく見かけるな～。

ESD最近の教育らしいよ。



全小・中学校がユネスコ・スクールに
登録してて、キャッチフレーズは、
2050年の大人づくり。タブレット端末
を使った授業も始めているんだって。

※ESD:持続発展教育。持続可能な社会の
担い手に必要な知識・価値観・行動などを育
成するための教育。

イベントが楽しい。



冬の多摩センターでは、まち全体がイルミネーションでデコレーション。

多摩センターのハロウィンは、大人も仮装したり、ジャックオーランタンナイトの点灯があつたりと楽しい。

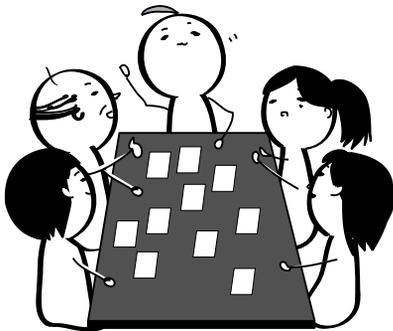
ハローキティにあえるんだ！



©76,'15 SANRIO APPROVAL No.P0707102

多摩センターはハローキティにあえる街。土曜日にはキティちゃんと挨拶できるんだ。冬には大きなハローキティバルーンがイルミネーションを盛り上げてくれてるんだ。

自分も意見が言える！



多摩市民ワークショップや市の委員会、審議会などで、意見を出し合っているよ。

※ワークショップや委員会などの募集は、たま広報や市公式ホームページで行っています。
※開催結果については、市公式ホームページや行政資料室でご覧いただけます。

Kawaii !



© NIPPON ANIMATION CO.,LTD.

あらいぐまラスカルは、多摩市にある会社が制作したんだよ。

たまお君へ

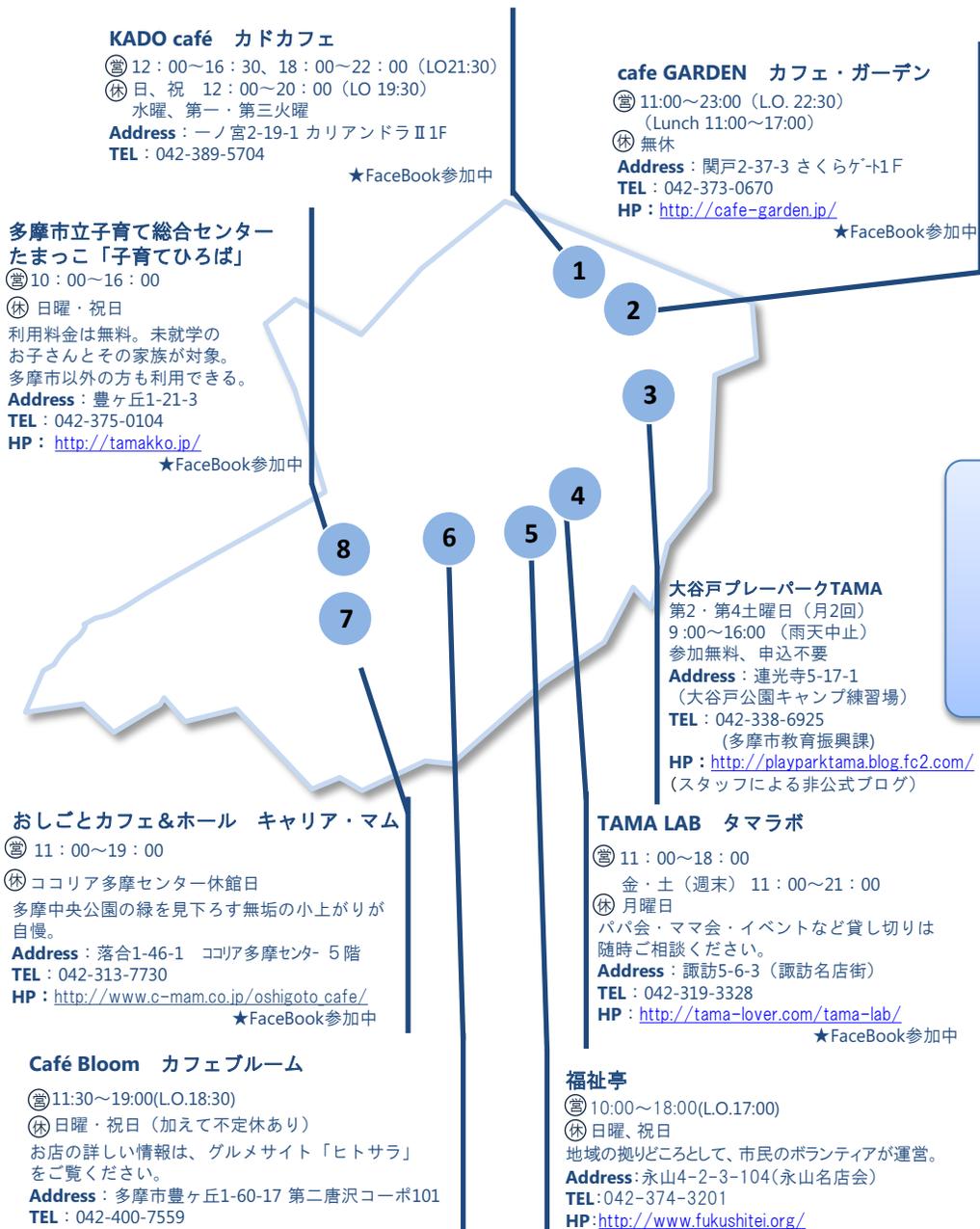
たまり場とは、地域のコミュニティの拠点となり、人と人がゆるやかにつながれる場所のこと。コミュニティカフェ、サロンなど民間のたまり場のほか、コミュニティセンター、公民館、図書館、児童館、公園など公的な場所もあるよ。お気に入りの場所を色々探してみては？ M先生より

僕が見つけた

たまり場マップ



カフェ系、子育て系を中心に紹介するよ。まだまだ探し中！この他にもいっぱいあるみたい！



1. KADO café カドカフェ

アットホームな雰囲気で大格料理を楽しめるカフェ。都内レストラン(星付きなど)で15年修行した息子さんとご両親が、多摩市産の野菜を使ったコース料理も提供する。2人より貸切可能で、仕事帰り、子育ての合間の立寄りから、記念日まで多様なシーンで利用できる。



3. 大谷戸プレーパークTAMA

大学生が中心となって運営している冒険遊び場。「自分の責任で自由にあそぶ」をモットーに、手づくりブランコ、ハンモック、木登り、火起こし体験など様々な遊びや自然体験活動ができる。保護者や地域の方々も、子ども達を見守りながら一緒に楽しめる。



5. 福祉亭

永山名店会内にある、喫茶店、定食屋、赤提灯のない居酒屋、暮会所、高齢者サロンなど多彩な顔を持つお店。「ひろがれ、ひろがれ笑顔の輪」をコンセプトに、子育て中のお母さんのためのわらべ唄の会、高齢者のよろず相談、介護予防の講座など、新たな出会いの場を提供。



7. おしごとカフェ&ホール キャリア・ママ

「働きたいママを応援する」をコンセプトに子連れでも、ほっと一息できるカフェ。無料wifiや電源も完備しているので、学生さんやお仕事途中の方にも！プチ起業の支援や女性の再就職支援も行っている。無垢のスギ、ヒノキを使った寛ぎの空間。120㎡のホールも併設していて、ママサークルなどの集まりに使える。



2. cafe GARDEN カフェ・ガーデン

ハンバーガーが看板メニュー。夜はお酒に合う一品料理も楽しめる。ミルク用のお湯の提供やベビーカー用のスペースもあり、家族連れの来店が多い。一方で、遠方から訪れるサイクリストも多く、様々な楽しみ方ができる点が魅力。



4. TAMA LAB タマラボ

諏訪名店街の一角に店を構える。特に子育て世代のパパママに人気。日替わりのシェフによる手づくりランチや珍しいビールなどのドリンク類を気取らない雰囲気ですっきりと楽しめる。生演奏イベント、メイク教室などユニークなイベントも多数開催。



6. Café Bloom カフェブルーム

コンセプトは花とグリーンとカフェ。店長が開催するフラワーアレンジメント教室は花を通して人と人とのつながる社交の場。お客様との会話を大事にし、ゆっくりできる雰囲気が「また行きたい」と思えるお店。



8. 多摩市立子育て総合センター たまっこ「子育てひろば」

親子でのんびりと遊んだり、くつろいだりできるスペース。広いひろばスペースには、たくさんのおもちゃや絵本があり、自由に遊べる。子育てで家庭の交流や学びをサポートするため、子育てに関する講座やイベントなども行っている。



僕が撮った

四季のイベント



市内各所の梅 **2月**
多摩中央公園、原峰公園、一本杉公園、都立桜ヶ丘公園などが隠れた梅の名所。



市内各所の桜 **4月**
乞田川やさくら通り、いろは坂、よこやまの道、からきだの道にある広場、都立桜ヶ丘公園、一本杉公園など見所がいっぱい。



中沢池公園の花菖蒲 **6月**
紫や白、青紫など約3,000本の花菖蒲が咲き誇る。その他にも、中沢池や水車もあり、多摩の昔ながらの風景が楽しめる。



どんど焼き **1月**
しめ縄や門松などを持ち寄って焼き、一年間の無病息災をお祈りする。
●時期: 1月中旬 ●場所: 市内各所



写真提供: オールスポーツコミュニティ
多摩ロードレース **3月**
多摩丘陵のアップダウンに富んだコースを2,000人以上のランナーが走り抜ける!
●時期: 3月下旬 ●場所: 多摩市立陸上競技場ほか



ガーデンシティ多摩センター こどもまつり **5月**
ゴールデンウィークのイベント。巨大な鯉のぼりにびっくり!
●時期: 5月上旬
●場所: パルテノン大通り周辺

四季のイベント



多摩センター夏祭り 8月

音楽と踊りをテーマに、様々なステージやパレードが行われる。サマーイルミネーションも涼しげ！●時期：8月中旬
●場所：パルテノン大通り周辺



ハロウィンin多摩センター 10月

ハロウィンにちなんだ仮装コンテストや仮装パレードが見もの。大きなカボチャのランタンがごろごろ！
●時期：10月下旬 ●場所：パルテノン大通り周辺



多摩センターイルミネーション 12月

パルテノン大通りが、イルミネーションで彩られる。ハローキティのスペシャルパレードも。●時期：11月上旬～1月上旬
●場所：パルテノン大通り周辺



せいせき朝顔市 7月

地元農家が丹精込めて育てた朝顔が並ぶ様子は季節感たっぷり。●時期：7月上旬 ●場所：聖蹟桜ヶ丘駅周辺



永山フェスティバル 9月

市民・企業・行政が一体となって行う市民祭。音楽演奏や舞踊などのステージが盛り上がる。●時期：9月下旬
●場所：永山駅周辺



紅葉 11月

モミジ、メタセコイア、トウカエデ、イチヨウ、モミジバフウなどが街中を染める。

多摩市職員にやんともTAMA三郎に教えてもらった

お役立ち 情報



多摩市職員
にやんともTAMA三郎

情報を集めて、できることから
始めてみませんかニャ？

STEP 1 情報を集める

●多摩市の農産物 応援サイト

市内の「農」を通じた地域
の人々の交流などを紹介。
ブログやフェイスブック、
ツイッターとも連動。



「多摩市の農産物応援サイト agri agri」
(HP: <http://www.seeds-tama.com/agriagri/>)

●まちの魅力発信サイト

まちで暮らす人たちのインタ
ビュー「丘のまち物語」や市内外
のおでかけスポットなどを掲載。



「丘のまち～多摩ニュータウンに暮らす～」
(HP: <http://www.tama-newtown.tokyo/>)

●多摩市公式ツイッター

市の広報係の職員にやんともTAMA
三郎によるツイート。



●たま広報

月2回発行。新聞を購読
していない世帯を対象に、
個別配布も。スマホ用アプリ
「広報紙」(無料)を使えば、
スマートフォンでも読める。

●市民活動情報検索サイト

市民活動の紹介発信ツールとして、
約400団体の活動情報が掲載。



(HP: <http://www.tama-shimin-katsudo.com/>)

●地域デビュー手引書

(市民活動団体紹介編、事業・施設紹介編)

市民活動団体紹介編…私の活動体験談、市民活動団体の
活動内容や会員募集、連絡先など300団体以上の情報を
掲載。例えば、「子育て、教育関係にはどんな団体がある
の?」といったジャンルごとに紹介。

事業・施設紹介編…市が行っている講座、イベントなどの情
報や市の発行物、公民館をはじめとした市内の施設を紹介。



●市民団体等との協働事例集

市の様々な分野で行われた協
働(=地域の多様な担い手が、そ
れぞれの持ち味を生かしながら対
等な立場で協力)の事例を紹介。

STEP 2 体験してみる

多摩市では、
市民の皆さんの
「何かをしたい」を
色んな形で応援しているニヤ。



- ・自分ができそうなことからやってみよう！
- ・どんなことがやっているかちょっと覗いてみよう！
- ・講座、イベントへ参加してみよう！

- ◆わがまち学習講座（TEL 042-338-6882(文化スポーツ課)）
まち歩きやワークショップなどを通してまちの現状や課題を学び、みんなでまちのために
何ができるかを考える連続講座。

③ 2回のワークショップ

1回目：このままではまちがダメになってしまう!?
何がいけないのか議論を深める！
2回目：議論を図や絵にしなが、問題点を共有。
今後どのようにしたらいいのか、未来への
提案をまとめる！



① 座学学習

市の現状や課題について、市長と市職員
から話をじっくりと聞く。



② 2回のまち歩き

ニュータウン地域と既存
地域に分けて歩き、まち
の現状を知る。



④ いよいよ最終回

これからも活力あるまちにしていくために、自分
たちに何ができるのかを宣言！



それぞれの地域
が抱える問題を
肌身で感じる。



その他にも、例えば、こんな講座や事業があるよ。
色々探してみよう！

- ◆多摩ボランティア・市民活動支援センター
・市民活動入門講座、夏のボランティア体験

- ◆公民館
・市民講座、現代課題講座

STEP 3 実践してみる

- ・自分のキャリアを活かして活動しよう！
- ・団体に入って活動しよう！
- ・一緒に活動していく仲間を見つけて、新たに団体・グループを作ろう！

いよいよ実践。活動にあたっては、助成金やボランティア保険を上手く活用することも考えてみましょう。



活動をサポートする公共系の施設やお役立ちサイト情報

URL

施設

聖蹟桜ヶ丘
7階
タワー

- 多摩ボランティア・市民活動支援センター (TEL: 042-373-6611)
 - ・ボランティア活動・団体の立ち上げなどの支援
 - ・助成金情報(ホームページ上で「助成金」と検索、または「ボランティア通信」にも掲載。)
 - ・ボランティア保険・行事保険の加入窓口
- 多摩NPOセンター (TEL: 042-338-1396)
 - ・団体同士の情報交換、ネットワークづくりの支援
- 関戸公民館 (TEL: 042-374-9711)
 - ・講座後のアフターサークル活動の支援

ベルブ
3階
永山

- 永山公民館 (TEL: 042-337-6661)
 - ・講座後のアフターサークル活動の支援

お役立ちサイト(一部)

- ・たまTOWNTIP
(不定期に様々な機関や団体の助成金情報を発信。)
 - ・東京ボランティア・市民活動センター
 - ・日本NPOセンター
 - ・NPO事業サポートセンター
 - ・日本財団公益事業コミュニティサイトCANPAN
 - ・子どもゆめ基金(独立行政法人 国立青少年教育振興機構)
- ⇒この他にも色々あるよ。検索してみよう！

<http://www.tamavc.jp/>

<http://www.tama-npo.org/>

<http://towntip.jp/tama/sns/>

<http://www.tvac.or.jp/>

<http://www.jnpoc.ne.jp/>

<http://www.npo-support.jp/>

<http://fields.canpan.info/grant/>

<http://yumekikin.niye.go.jp/>

何かする上で困ったときには…こんな本もあります！

多摩市の便利な本には、行政情報をはじめ、観光情報、地図などお役立ち情報がたくさん。特に22ページからの「どうしたらいいの？そんな時に使うライフインデックス」には、「子どもを育てる」、「健康な日々のために」、「高齢者」、「障がい者」などカテゴリー別に検索でき、いざという時に役立ちます。

※平成27年4月に市内全戸配布しました。電子書籍は、市公式ホームページ(多摩市の便利な本 平成27年度版)からご覧いただけます。



本冊子を編集するにあたって

第五期多摩市自治推進委員会をスタートしてから約1年10ヶ月、報告書を出すことができました。当初、本委員会のテーマ等が明確ではなく、先人たちの検討した内容や各委員の生活体験から見えるニーズの顕在化を行いながら課題を模索していました。これまでの第一期から第四期までの報告書を検討し、申し送り事項を吟味させていただきながら自治とは何か、委員の中で共通認識を持つことも大切でした。

本委員会が、多摩市自治基本条例に基づき設置されていることから、常に行政との関係を意識し、もちろん憲法92条でいう地方自治を意識しながらの検討でもありました。これまで自治という概念を日常生活で意識することなく過ごしてきたとも言えます。

しかし、多摩市自治基本条例は前文で「私たちは、ここに集い、あるいは生まれ育ち、学び働き、暮らし、生涯を終え、それぞれの歴史を刻み、文化を育んでいます。私たちは、先人の英知とたゆまぬ努力によって発展してきた大切なまちを、より暮らしやすくするとともに、次の世代へ引き継ぐために、ともに力を合わせ自ら築いていかなければなりません。そのためには、市民が、市民の手で、市民の責任で主体的にまちづくりにかかわることが大切です。」と謳っています。とすれば自治は私たちの生活そのものと言えるのではないのでしょうか。

これまで私たちは市民同士で行えばある程度解決できるものでもすぐに行政に要求してきました。しかし、行政は何でも応えられないのも事実です。とりわけ超高齢社会をはじめ孤立化、虐待、いじめ、育児放棄など様々な社会現象が深刻化しています。これらの多くが行政の仕組みだけでは解決できないのは明らかです。かといって市民自ら解決するのも難しい内容を含んでいます。そこで行政と市民が手を組んで事にあたっていく「協働」が求められています。現実においては制度が未成熟のため、行政の下請け化していることも見受けられます。そのため、市の制度、政策の充実を図ることはもとより、市民の多様な生活と価値観に基づいた主体的、公共的、創造的な市民自治の活動に誰もが参加し、さらに広がる必要があると考えました。

そこで、市民自身が主体的に実践している活動の中で、特に活動している人をクローズアップし、活動のヒントなどを抽出することにしました。また、通常の報告書であれば一部の人は目にしますが、より多くの方に気軽に手にして読んでもらえるようにと思い、敢えてガイドブック風に編集しました。特に、新たに多摩市民となった人たちに手にとってもらえたらと願っています。春夏秋冬を通して多摩市の豊かな自然とともに、まちの至る所で気軽に立ち寄れる「たまり場」などを掲載しましたので是非立ち寄っていただきたいと思います。

多摩市の市民のつながりの一助になればありがたいと思います。

第五期多摩市自治推進委員会

あしがき



～多摩市自治推進委員会 委員からのメッセージ～

普段の生活の中で自治を意識することはあまりないでしょう。今回この委員会の協議の中で身近なところでとても大切な活動が自発的に行われていたことに改めて気付かされました。特に、意見や価値観の違いなどがある一方で、人のつながりの中で自治が生まれ大切にされていることでした。多くの人たちが様々な活動を通して豊かな地域社会づくりの一助にいただければと思います。

安藤 雄太(委員長)

「自治」って言葉だけを聞くと難しいですね。でも、難しく考えず、楽しく住みやすいまちをつくっていくために、自分で考え、仲間と一緒に行動すること、暮らし方の「工夫」をすることだと考えたらどうでしょうか。「工夫」して、それがうまくいくって楽しいですよ。この冊子がそんな「工夫」を考えるヒントになればと思います。

松本 祐一(副委員長)

「多摩市自治推進委員会(第五期)」に参加して、多摩市の再発見と気づきを沢山させて頂きました。委員会では、緩やかに自治の推進、安全安心、コミュニケーションづくり等に参加できる道すじを考えようということから、多様な市民活動の状況を伺いながら、他に類を見ない自治参加へのヒント集が作成できたのではと思います。今後も、次の世代に引き継げる多摩市のまちづくりに参加していきたいと思っています。

川添 修(市民委員)

自分が何か起こしたい！活動に参加したい！けど、どうしたらいいのか分からないと考えている人のために少しでも後押しが出来たら・・・という想いから、体験談や口コミ情報などを取り入れて作成しました。少しでも興味を持ち、手に取って読んでいただけたら嬉しいです。何か気になるものがあったら、参加してみませんか？

小嶋 健三(市民委員)

この委員会で色々な方のお話を伺う中で、人とつながることの大切さを強く感じました。ただ、自分から行動を起こさなければ出会いは生まれません。勇気があることですが、試しに少し行動をしてみる、その繰り返しで、少しずつ地域に顔見知りが増えていくと良いですね。多摩市には素敵なたまり場もあるので出会いのきっかけになればいいなと思います。

横山 めぐみ(市民委員)

皆さんが、多摩市で生活していて良かったなと思うことは何ですか？楽しいお祭りやイベント、市民活動が沢山あることをご存じですか？私達は、市民自治を推進するにあたり、一人でも多くの方に、色々な市民活動や出逢いの場所など、もっと多摩市のステキなところをまずは知っていただきたいと思い、この冊子(報告書)を作りました。これがきっかけとなり、皆さんのライフスタイルを考える際にお役に立てれば嬉しいです。

田中 利恵(市民委員)

たまおが行く

～多摩市の自治ものがたり～

多摩市自治推進委員会は、2004年8月に作られた多摩市自治基本条例に基づき、設置されています。この条例は、市民の皆さんが主体的に参加し、一緒にまちづくりを行うための様々なルールを定めている、市の最高規範(=市の他の条例などの中で、最高位に位置するもの)です。この条例の推進役として、多摩市自治推進委員会は、これまで五期にわたり審議を重ね、提言を行ってきました。

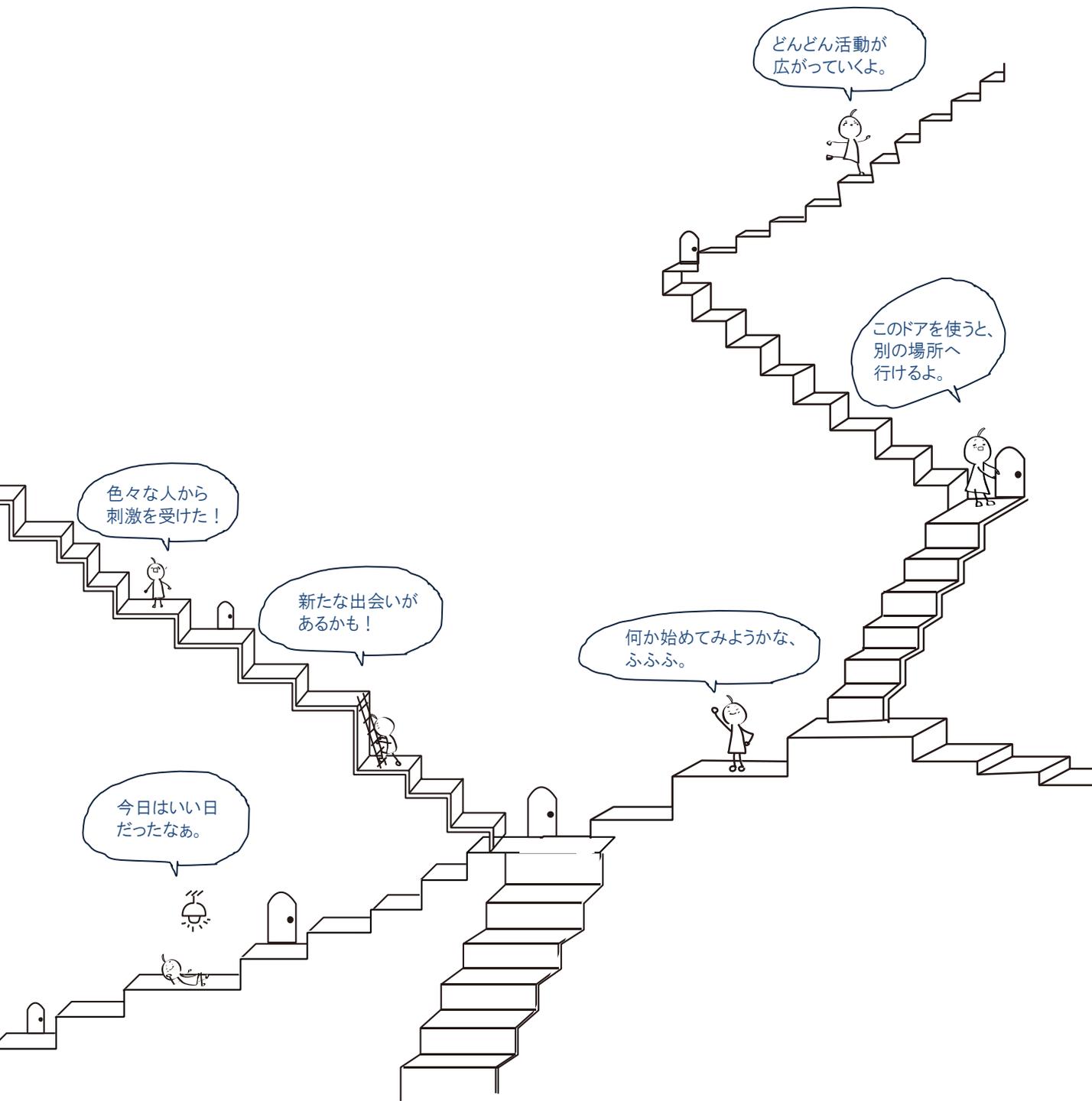
※これまでの審議結果については、多摩市公式ホームページ(審議会等→行財政運営→多摩市自治推進委員会)又は行政資料室でご覧いただけます。

編集 第五期多摩市自治推進委員会
発行 多摩市企画政策部企画課
2015年7月発行
〒206-8666 多摩市関戸6-12-1
Tel : 042-375-8111 (代表)
Fax : 042-337-7658

印刷物番号

27-10

※本紙掲載の写真・イラスト・記事の無断転用を禁じます。
掲載情報は2015年7月時点のものとなります。
定休日、営業時間などは変更となる場合があります。
ご利用の際は、事前にお問い合わせください。
定休日は年末年始、GW、お盆休みなどを省略しています。



色々な人から
刺激を受けた!

新たな出会いが
あるかも!

今日はいい日
だったなあ。

何か始めてみようかな、
ふふふ。

このドアを使うと、
別の場所へ
行けるよ。

どんどん活動が
広がっていくよ。